



「夏到来！ 白髭神社祭典」

韮崎に夏が来た！ 7月12日白髭神社の夏祭りに境内で縁日が行われ、午前中から大勢の子どもたちが集まって、金魚すくいやヨーヨー釣り、輪投げなどを楽しみました。大盛りのカキ氷にフルーツもサービス！ にぎやかな笑い声があふれました。午後には大人の御輿に続いて子ども御輿が、元気な掛け声とともに町内を練り歩き、沿道の住民が盛んな声援を送っていました。



「富士山トラック
出発〜！」



山梨県の観光とフルーツを全国にPR！ 関係市やJA、トラック会社が協力してトラック背面に大きく富士山やぶどう、桃を描きました。この夏、全国を走りまわって山梨・韮崎を売り込みます！

先月のこのページでご紹介した、甘利山整備のボランティア活動は「富士島建設協力会」の皆さまにより行われました。訂正してお詫びします。



「ホタルの舞に魅せられて」



毎年恒例となった「小田川ホタルまつり」が6月20日(土)行われ、お祭り会場は今年も大勢の家族連れで賑わいました。ホタル籠作りは大盛況で、子どもも大人も出来上がったホタルかごをうれしそうに見せ合っていました。はかなく光るホタルの舞には、多くの人々をひきつける魅力があるようです。

「菩薩像 34年ぶりの本開帳」



穂坂町三ツ沢の沢蔵院で菩薩像のご開帳が7月3～5日に行われ、境内の観音堂に安置されている百番観世音計100体の菩薩像が34年ぶりに本開帳されました。平均約20センチの小さな菩薩像が4段に並べて祀られ、併せて馬曳観世音がご本尊として奉納されています。期間中は一日2回法要が営まれ、地元住民らが拝観に訪れて厳かな面持ちで菩薩像に祈りを捧げていました。

広報にらさきでは、市内で行われるさまざまな行事や、あなたの身の回りの話題を募集しています。広報は市ホームページでもご覧いただけます。

情報は郵送・メール・☎でお寄せください。

企画財政課企画推進担当

☎ 2 2 - 1 1 1 1 (内線 3 5 6)



— 今日からはじめよう 食育と健康づくり —

「食べるってこんなに大切！」

— 韮崎市食育推進フォーラム —

6月27日(土) 東京エレクトロン文化ホールにおいて「食育推進フォーラム」が開催されました。山梨学院短期大学食物栄養学科教授の田草川憲男氏による基調講演のあと、食生活改善推進委員会の方々による会話劇や食に携わる市民パネリストによる意見交換会が行われ、参加した市民のみなさんが「食育」について楽しみながら理解を深める機会となりました。このフォーラムを記念して食育推進標語のコンクールが行われ、758名の応募人数で計877点の応募があり、優秀賞に選ばれた作品はフォーラム内で表彰され、表彰状が手渡されました。



《食育推進標語最優秀賞作品》

● 小学3年生の部最優秀賞

やさい にく 魚もたべて げんきなからだ
 韮小 向山ほの香

● 小学6年生の部最優秀賞

大好きな ごはんの時間は 家族の時間
 韮小 山田ひかる

● 中学3年生の部最優秀賞

未来へと 風土(Food)のおいしさ
 受け継ごう
 東中 守屋 敬司

このほか12作品が優秀賞として表彰され、それ以外に131作品が入賞となりました。

韮崎小学校2年生が、今年も穂坂町柳平の砂畑農園の協力により、さくらんぼ狩りに挑戦！食育推進事業の一環として、自分たちの住む町で作られている果物を知り、実際の木の様子や実のなり方について学びました。さくらんぼの正しい取り方を教わった子どもたちは、さっそく口運んで「甘〜い」と笑顔をみせました。

「さくらんぼに夢中！」



「学校給食を食べようシリーズ 第3弾・・・穂坂小学校」

6月26日、穂坂小の食堂で第3回の「市長とのふれあい給食会」が開かれ、全校生徒と一緒に楽しい給食の時間を過ごしました。この日の献立は「発芽玄米入りのご飯、ニラ玉スープ、酢鳥など」デザートは地元穂坂産のさくらんぼ“さとうにしき”で、子どもたちに大人気でした。